

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定額法によっている。

②無形固定資産

定額法によっている。

③リース資産（所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産）

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金

職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

②退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

③徴収不能引当金

債権の徴収不能額に備えるため、一括評価債権については過去の徴収不能額の発生割合により、個別評価債権については個別に徴収可能性を勘案して徴収不能見込み額を計上している。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

退職給付制度は、独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度及び静岡県社会福祉事業共済会の退職共済制度によっている。

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)

(2) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

(3) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア あらい拠点（社会福祉事業）

「法人本部」

「特別養護老人ホーム」

「短期入所施設」

「デイサービスセンター」

「生きがいサービスセンター」

「居宅介護支援センター」

「ホームヘルパーステーション」

- 「湖西市東部地域包括支援センター」
- 「指定居宅介護事業所」
- イ まいさか拠点（社会福祉事業）
 - 「デイサービスセンター」
 - 「居宅介護支援センター」
 - 「在宅介護支援センター」
- ウ ゆうとう拠点（社会福祉事業）
 - 「デイサービスセンター」
 - 「居宅介護支援センター」
 - 「在宅介護支援センター」
 - 「ホームヘルパーステーション」
 - 「指定居宅介護事業所」
- エ こさい拠点（社会福祉事業）
 - 「ケアハウス」
 - 「ホームヘルパーステーション」
 - 「指定居宅介護事業所」

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	57,188,050	0	0	57,188,050
建物	1,277,279,481	2,280,000	71,605,736	1,207,953,745
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
合 計	1,335,467,531	2,280,000	71,605,736	1,266,141,795

7. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等
特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	57,188,050円
建物（基本財産）	1,207,953,745円
計	1,265,141,795円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	381,188,000円
-----------------------	--------------

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物（基本財産）	2,095,112,811	887,159,066	1,207,953,745
構築物	92,430,539	42,789,319	49,641,220
車両運搬具	19,238,539	18,978,130	260,409
器具・備品	100,987,788	71,769,653	29,218,135
有形リース資産	3,600,000	100,000	3,500,000
権利	1,077,600	374,850	702,750
ソフトウェア	3,658,114	3,560,727	97,387
合 計	2,316,105,391	1,024,731,745	1,291,373,646

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第99回利付国債	25,049,408	25,187,500	138,092
合 計	25,049,408	25,187,500	138,092

12. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は次のとおりである。

該当なし

13. 重要な偶発債務

当法人は、平成26年3月28日付で利用者外1名より損害賠償請求の提起を受けました。当該係争事件は、平成19年9月26日あらいデイサービスセンターにおいて発生した機能障害事故による補償額を不服として損害賠償請求額51,744,086円の支払いを求めて提訴されたものです。

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし